

はじめに

本資料は、第57回一橋祭模擬店企画の参加ガイダンス資料（https://ikkyosai.com/participate/57/pdf/guidance_booth.pdf）に記載されている規定事項を抜粋したものです。記載されている規定に違反があった場合には、保証金の没収や企画中止等の処分を行う場合があります。

なお、参加申し込みをする際は当資料だけでなく、参加ガイダンス資料全体をよくご確認のうえ、お申し込みください。

各種申請について

カンパ・募金について

一橋祭期間中のカンパ・募金活動については下記の条件を全て満たす必要があります。

- 参加申し込みの際、該当設問に「はい」または「検討中」と答えること
- 第1回参加責任者説明会（9月中旬）までに詳細を決定し、申請フォームを提出すること
- カンパ・募金の内容が政治・宗教活動と関係しないこと
- 上記以外の観点でもカンパ・募金の内容が不適切だと判断される事情がないこと
- カンパ・募金の合計金額等の詳細を一橋祭終了後に報告すること

※報告なくカンパ・募金を行った場合、当該行為の中止、保証金の没収等の措置をとらせていただくことがあります。

スポンサーの取り扱いについて

一橋祭期間中のスポンサー導入については下記の条件を全て満たす必要があります。

- 参加申し込みの際、該当設問に「はい」または「検討中」と答えること
- 第1回参加責任者説明会（9月中旬）までに詳細を決定し、申請フォームを提出すること
- 援助を受けるスポンサーの名称とその活動内容、具体的な援助内容を報告すること
- 援助に対して参加団体が行うスポンサーへの対価の内容を報告すること

※企画内容からスポンサー導入が予測される場合、弊会から連絡することがあります。

※申請期限を過ぎた場合や報告内容によってはスポンサー導入を許可できない場合があります。

一橋祭における衛生管理について

品目について

1つの模擬店で2つ以上の品目を販売することはできません。味が違う等作業工程の同じ食品は同一品目として扱います。

なお、ビン・缶・ペットボトル飲料をコップに注ぐ等せず、そのまま販売する場合は品目数には含まず、他の品目と同時に販売することが可能です。

取り扱うことのできない品目・条件付きで使用可能な食材

下記の品目は、衛生管理上の理由等により取り扱うことができません。記載のない品目についても申し込み内容の変更をお願いする場合があります。

取り扱うことのできない品目	主な具体例
酒類	アルコール飲料
傷みやすい食材を使用する品目	生もの（刺身、寿司）、アイス、ご飯類（ついた餅を含む）
調理に大量の排水を伴う品目	うどん、そば、パスタ、ラーメン
とろみのある品目	カレー、シチュー

ただし、下記の食材については一定の条件を満たす場合に限り、取り扱うことができます。

条件付きで使用可能な食材	主な具体例
ホイップクリーム	植物性で、泡立てず絞るのみのものは使用可能。

牛乳・ヨーグルト	飲料以外に加熱して使用する場合は使用可能。 また飲料として使用する場合は豆乳で代用可能。
生卵	十分に加熱する場合のみ使用可能。
生野菜	十分に加熱する場合のみ使用可能。
果物	ビン・缶のもの、ドライフルーツのみ使用可能。
排水を伴わない麺類等	焼きそば類、汁物に入れて提供するもの等は使用可能。

仕込みについて

個人の家での仕込みは、食中毒が発生した際に家主の責任となるため禁止とします。

やむを得ず仕込みを希望する場合は、参加申し込み締切までに模擬店企画公式LINEまでご相談ください。

×注意事項

食材をカットする行為

食材を串に刺す行為
(焼き鳥、牛串等)

事前に生地を作る行為
(お好み焼き、クレープ等)

◎認められる行為

野菜・肉はカット済みで調理が
要らないものを使用する。

串に刺さった状態で売られている肉を
使用する。

生地はテント内で調理直前に作る。

調理について

- テント内での調理の工程をなるべく減らしてください。
- 企画場所での食材のカットは禁止です。
- 包丁類・調理用ハサミのキャンパス内への持ち込みは禁止です。
- 食品は衛生的に保管してください。食材は必ずクーラーボックスと氷等を用いて、調理直前まで冷蔵して保管してください。
- 使用する食材は毎日必ず持ち帰り、テント内に置いたままにしないようにしてください。

衛生管理上の違反があった際は企画の停止または即時中止や保証金没収、次年度以降の参加停止等の措置をとる場合があります。弊会の資料・指示を必ず団体の全構成員に周知し、遵守させるようにしてください。

一括購入制度について

調理用水について

一括購入制度では、調理水の販売も行っております。水道の水を調理用水として利用することは衛生管理上の観点から禁止となっておりますので、調理工程の中で水を使用する団体は一括購入制度の利用の有無に関わらず、調理水の調達をお願いします。

盗難及び破損・故障・紛失の際の対応について

一括購入制度でレンタルされた商品が盗難に遭った際、もしくは破損・故障・紛失された際には弁償の措置をとらせていただく場合があります。場合によっては数十万円以上の弁償となりますので、商品の管理は徹底するようお願いいたします。

備品貸し出し制度について

貸し出し備品の破損・故障・紛失について

弊会から貸し出す備品には、大学所有の備品、他大学や公共団体から借用した備品、業者よりレンタルした備品が含まれます。備品の運搬等をする際は、破損が生じないように十分ご注意ください。返却の際に新たな破損・故障・紛失等を確認した場合には故意・過失に関わらずその備品を使用した団体に弁償等の全ての責任を負っていただきます。なお、テント等他団体と共同で使用する備品の破損が発覚し、責任の所在が不明な場合は団体間で折半とさせていただきますので、備品使用の際は十分にご注意ください。

代替購入制度について

下記の点にご留意ください。

- 申請フォームに記載された情報が不十分な場合は個別に確認をとったうえで弊会で適切と思われるものを用意し、その代金をお支払いいただきます。確認ができない場合には代替購入を取りやめることがあります。
- リストにない物品に関しての情報が不十分な場合や、申請内容に不備があり受け渡し日までに十分に連絡が取れない場合、代替購入を取りやめることがあります。
- 物品の購入後に代金の支払いに応じない場合、保証金没収や企画中止等の措置をとることがあります。
- 期限に遅れた際も可能な限り対応は行いますが、カタログにある価格での提供及び提供自体ができかねる場合があります。ご了承ください。

広報用原稿・画像について

著作権に関して

インターネット上の画像（拾い画）や生成AIによって出力された画像について、権利者の許可なく使用・模倣することは著作権侵害にあたる可能性があります。万が一、広報用画像に関して第三者から著作権侵害の指摘があった場合、拾い画や生成AIの使用によるものを含め、その一切の責任を弊会はいかねますのでご了承ください。

注意事項

下記の点にご留意ください。

- 画像の比率や形式は必ず規定通りにご提出ください。
- 広報用原稿・画像は公序良俗に反しない内容にしてください。
- 著作権には十分留意してください。
- 弊会が不適切だと判断したものについては、修正を求める、または掲載を見送る場合があります。
- 企画名・参加団体名は、参加申し込みフォームにて提出した正式名称でご入力ください。
- 誤字脱字・表記ゆれ・デザイン等の問題により、原稿・画像を一部修正したうえで掲載することがあります。
- 提出データは、上記以外の弊会の媒体でも使用する場合があります。

広報用看板について

広報用看板の設置について

立て看板等の設置物において下記の点を遵守してください。

- 安全性に問題がない
- デザイン面において弊会が定める基準（セクハラ及び政治・宗教基準、著作権等）を遵守している
- 緊急時の対応や緊急車両等の往来に影響が出ない場所に設置されている

- その他、来場者や他団体の迷惑にならない

制作にあたっての注意事項

広報用看板の制作にあたっては下記の点を遵守してください。

- 看板を塗装する際には必ず看板の下にブルーシートと新聞紙等を敷き、地面や床を汚損しないようにすること
- 看板を塗装した後は毎回必ずペンキや筆等を片付け、原状復帰すること
- 学生会館の避難経路を塞ぐ場所に立て看板を放置しないこと

人権及び多様性の保護、政治・宗教活動について

弊会は、一橋祭において全ての人に対して精神、肉体的な苦痛もしくは困惑を与えるような企画や、全ての人の人権及び多様性を否定、差別をする企画の実施を認めておりません。そのため、政治・宗教活動にも一定の制限を設けております。企画実施のうえで下記の点の遵守をお願いいたします。

- 人権及び人の多様性を侵害せず、また侵害する可能性のある行為を行わないこと
- 企画の参加資格を一橋大学の全ての学生に与えること
- 企画詳細を期日までに必ず弊会に提出すること
- 一橋大学の定めるハラスメント防止ガイドラインに抵触しないこと
- 政治団体や宗教の広報活動、特定の主義・思想に関するプロパガンダ、誹謗中傷を行わないこと
- 偶像等の設置（政治・宗教に関するビデオ放映等も含む）を行わないこと

※参加申し込みでご提出いただいた企画内容に問題がありましたら、さらに詳細な企画書の作成や企画内容の変更をお願いすることがあります。それに従っていただけない際は、企画の実施を認めない場合があります。

※企画に安全面で問題が発生する可能性がある場合、事前に企画に関して安全性向上の要求や委員の常駐、巡回強化といった対応を講じることがあります。

※上記に反する活動が見られた場合、弊会の判断で企画を強制的に中止することがあります。

迷惑・粗暴・セクハラ行為について

全ての方に一橋祭をお楽しみいただくため、弊会では下記の行為を迷惑・粗暴・セクハラ行為と定め規制しております。企画関係者の皆さまは下記の行為はご遠慮ください。

迷惑行為について

下記に該当する場合、当該行為を迷惑行為とみなし、禁止いたします。

- 弊会が定め、公表した各種規定に反した場合
- 弊会が公序良俗に反すると認めた場合
- 入場券等の不当な売買行為をはたらいた場合
- 押売行為・不当な客引きを行った場合（執拗な配布活動を含む）
- 上記のほかに弊会が迷惑行為と判断した場合

粗暴行為について

下記に該当する場合、当該行為を粗暴行為とみなし、禁止いたします。

- 使用時間の内外を問わず、むやみに企画実施場所に入る等して企画準備・進行を妨害した場合
- 多くの人が集まり、混雑している場所において正当な理由もなく人を押しのける、物を投げる等して、その場所における混乱を誘発するような行為を行った場合
- 著しく来場者の通行を妨げた場合
- 来場者、企画スタッフ等周囲の人を負傷させた場合
- 借用期間中、弊会が貸し出す備品・施設に破損・故障・紛失等の不備があった場合
- 上記のほかに弊会が粗暴行為と判断した場合

セクハラ行為について

下記に該当する場合、当該行為をセクハラ行為とみなし、禁止いたします。

- 性的言動もしくは性器・性行為を連想させるような演技もしくは演出によって他者に肉体的・精神的な苦痛や困惑、不快感等を与えた場合

- 全裸になる、または下半身を露出した場合
- 卑猥なイラストや言葉を掲載したビラや配布物を掲示、配布した場合
- 多くの来場者や大学関係者から苦情を受けた場合
- 上記のほかに弊会がセクハラ行為と判断した場合

酒類の取り扱いについて

開催区域内での飲酒、飲酒した状態での入構、酒類の販売及び持ち込みは禁止です。違反した際は企画中止や大学当局への通告、次年度以降の参加停止といった措置をとります。

模擬店企画における規定

下記の事項を遵守してください。

- 参加責任者（1名）・副責任者（2名）の模擬店企画公式LINEの追加・オープンチャットへの参加を済ませること
- 衛生管理事項をよく確認したうえで参加申し込みをすること
- 当日運営に関して、各種資料の注意事項を団体の構成員全員に周知すること
- 音を出す企画は、周囲の企画の迷惑にならない程度の音量にすること
- 弊会から企画中断・中止等の指示が出た場合は指示に従うこと

一橋祭の開催中止・縮小時における対応について

天災地変、感染症の拡大、その他弊会の責に帰すことのできない事由（または客観的に不可抗力と認められる事由）により、本年度の一橋祭が開催中止、またはオンライン開催等へ規模縮小となった場合、下記の通り対応いたします。

参加金の取り扱いについて

既にお支払いいただいた参加金（4,000円）の返金はいたしかねます。何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

その他諸費用の取り扱いについて

保証金を除き、模擬店企画に参加するにあたって既にお支払いいただいた諸費用（模擬店運営費、ガス器具のレンタル費用等）の返金はいたしかねます。何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

団体側で生じた損失の免責について

開催中止または規模縮小に伴い、各参加団体において生じた損害や損失について、弊会による補填・賠償は一切行いません。

対象となる損失の例

- 出店のために仕入れた食材・資材の費用
- 独自に手配された備品やレンタカー等のキャンセル料
- その他、企画の準備・実施にあたって団体側で発生した一切の費用

各団体の個別のご契約や仕入れに関しては弊会の管理が及ばないため、不測のリスクをあらかじめ考慮のうえ、各自の責任において企画の準備を進めていただきますようお願いいたします。

その他の規定

下記の事項を遵守してください。

- 関係法令を遵守すること
- 弊会より指示があった場合は、速やかに指示に従うこと
- 各種申請は期日までに行い、遅れる場合は必ず模擬店企画公式LINEまで連絡すること
- 弊会に虚偽の申告をせず、申請内容に変更が生じた場合は速やかに模擬店企画公式LINEまで連絡すること
- 企画内容の変更・企画中止の際は、わかり次第すぐに模擬店企画公式LINEまで連絡すること
- 一橋祭期間中は弊会に報告した通り企画を行うこと
- 署名活動、個人情報の収集等を弊会の許可なく行わないこと
- 著作権・肖像権には最大限配慮すること
- 準備日から一橋祭翌日までに行われる大学・大学院での全ての授業及び研究を妨害しないこと